

中田 哲 議員
さんの未来



市民センター フラワータウン市民センター移設の必要性は

議員 フラワータウン市民センターの移設計画は、建設費や賃借料等が示されておらず、財政負担増の懸念からも現施設の活用が最善策では。また、現施設とホールの存続を求める声もあり、市民理解が得られないまま移設を推進すべきでないと考えているが、市の見解を伺う。

丁寧な説明と意見聴取に努めていく

市 フラワータウンの現状と将来像を比較検討した結果の選択である。また、ホールは、建設費の負担及び維持管理費の増加が見込まれ存続が難しいと判断しているが、利用者への説明が十分でなかったため、今後は丁寧な説明と意見聴取に努める。(横溝市民生活部長)

他の質問 イノベーションエコシステムの構築について 他1件

坪之内 幸司 議員
創志会



環境 特定外来生物のクビアカツヤカミキリ対策を

議員 令和6年のクビアカツヤカミキリによる被害を受け、現在の対策状況と今後の方針は。また、専門家や市民との連携体制をどのように強化していくのか。

県・市民・専門家等と連携し、対策していく

市 武庫川桜づつみ回廊を中心に被害調査を予定している。県や近隣自治体との定期的な情報共有により状況把握に努めており、発見時には県や樹木医と連携し、防除ネットや伐採等の緊急対策を行う。また、自治会への回覧や農家等への注意喚起及び情報提供を行い、三田さくら物語で取り組んでいるSDGsの考えに基づき、対策を講じる。

(横溝市民生活部長)

他の質問 フリースクール等利用支援事業について 他2件

大西 雅子 議員
公明党



学校教育 生成AIを活用した対話アプリの今後は

議員 令和6年度に、誰にも言えない辛い悩みを気軽に吐くことができる対話アプリ「MIRAIノート」の実証実験を実施した。全国初の取組であり、将来的に不登校の兆候の早期発見や早期支援に役立てるため、精度を高める継続した運用が必要であるが、予算化への考えは。

成果と課題を見極め、慎重に判断する

市 引き続き、相談機能の効果を検証し、方向性を検討していく。開発運用は、成果と課題を見極めながら、他の自治体との協働や民間事業者のさらなる活用など、産官学の取組の充実も十分に考慮し、慎重に判断する。(田村市長)

他の質問 三田市在住外国人の支援の充実について 他1件

説明 *MIRAIノート：三田市と大阪教育大学が共同開発した生成人工知能(AI)を活用した対話アプリ

長谷川 良果 議員
日本維新の会 三田



学校教育 中学校制服等の市内共通化を

議員 制服等の購入は保護者の経済的負担が大きく、転校時の再購入も課題である。経済的負担やリサイクルのしやすさ、愛郷心の醸成の観点から、中学校制服等の市内共通化について、市の見解を伺う。

他市の事例も参考に慎重に研究していく

市 保護者の経済的な負担を考慮し、制服のシャツ等は指定せず、学校によっては制服素材の見直しやリサイクルの活性も行っている。共通化は困難ではあるが、多様な生徒に対応でき、機能的で経済負担の少ない制服等の選択は重要であり、保護者や生徒の関心も高いため、他市の事例も参考に慎重に研究していく。(山本学校教育部長)

他の質問 観光戦略の再構築について 他1件

長尾 明憲 議員
日本共産党三田市議団



市民センター フラワータウン市民センターのホールは残すべき

議員 現市民センターを残すより複合化した方が財政負担が軽くなるというが、その根拠が不明であり説明不足である。ホールも残せない上、民間が関係し情報を出せないならば、市民の願いと異なる商業施設への市民センター複合化はやめるべきでは。

新施設へ移転した場合、財政負担は軽減される

市 現市民センターでの改修費8億800万円及び30年の運営費用と、現在算出している新施設での初期コスト及び運営費用を比較すると、トータル的に財政負担は軽減されると考えており、9月定例会に補正予算として上程する際に説明する。(田村市長)

他の質問 野外活動センターについて 他1件

小山 裕久 議員
さんの未来



農業支援 市の実状に応じた農業支援を

議員 農村地域の共同活動を支援する多面的機能支払交付金制度の開始から金額の見直しがされていないなど、国・県の補助事業は、小規模農家が多い三田市の実態には合わない。近年、農業に係る資材も高騰しており、市の実状に応じた農業支援が必要では。

実状を踏まえ、変容するニーズに対応していく

市 市の実状を踏まえ、小規模農業者を対象とした農業用機械やスマート機器の導入補助、有害鳥獣対策としての防護柵等の設置に対する補助など、市独自の支援策について地域の意見も伺いながら拡充を図ってきたが、今後変容するニーズに対応していく必要があると考えている。(田村市長)

他の質問 学校給食について

木村 雅人 議員
日本共産党三田市議団



市民病院 市民病院再編統合の賛否を問うべき

議員 市民病院の再編統合問題は深刻な財政危機問題へと悪化した。8月に公表予定の三田市未来への財政ロードマップ(案)について実施するパブリックコメント及び市民意見交換会では、財政危機の最大の要因である市民病院の再編統合についての賛否も問う必要があるのでは。

新病院整備の推進が前提であり、賛否は聞かない

市 再編統合をしなければ、急性期医療の確保・維持は不可能である。よって、新病院整備の推進を前提とした財政ロードマップを策定するために予定しているパブリックコメント及び市民意見交換会において、再編統合の賛否を聞くことは考えていない。(田村市長)

佐貫 尚子 議員
さんの未来



教育支援 教育支援計画等の情報共有の体制整備を

議員 支援を必要とする児童生徒の教育支援計画及びサポートファイルはどのように活用しているのか。また、児童生徒に関わる教員・指導員・支援員が同じ方向を向き、一貫した支援を行うための情報共有の体制整備が必要では。

状況に応じた情報共有をより円滑に進める

市 教育支援計画等は多面的な支援ができるよう活用しているが、作成方法や活用方法等を改めて周知し、社会的自立に向けた指導支援に活用できるよう取り組む。また、一貫した支援は大切であり、今後も各学校において児童生徒と保護者の状況に応じた情報共有ができるよう進めていく。(加嶋教育長)

他の質問 現三田市民病院を取り巻く課題について 他1件